

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次前期
科目名称	国内地理 I	履修	必履修
担当講師	玉澤浩光		
担当講師の 実務経験の有無	無 <input checked="" type="radio"/> 有 (元旅行会社勤務。旅行業務に携わる。関係資格取得者。)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	30		単位時間
授業計画	4月	北海道、青森、岩手、宮城	
	5月	秋田、山形、福島、茨城	
	6月	栃木、群馬、埼玉、千葉	
	7月	東京、神奈川、伊豆、新潟	
	8月	富山、石川、福井、山梨	
	9月	長野、岐阜、静岡、愛知	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	2年次受験予定の国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指し、国内観光資源について講義及び問題演習を行う。	
授業目標	北海道から中部地方までの国内観光資源を学習する。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次前期
科目名称	サービス接遇 I	履修	必修
担当講師	熊谷佳恵		
担当講師の 実務経験の有無	無・ 有 (元客室乗務員)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	60		単位時間
授業計画	4月	サービススタッフの資質、専門知識	
	5月	対人技能、実務技能	
	6月	サービス接遇検定2級対策	
	7月	サービス接遇検定2級の内容振り返り	
	8月	面接試験の概要、基本言動	
	9月	接客応答	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	サービス接遇検定2級及び準1級の内容を通して、ビジネスパーソンとしての基本的マナーを習得する。		
授業目標	サービス接遇検定2級取得		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次前期
科目名称	基礎英語 I	履修	必履修
担当講師	Short Kevin Anthony		
担当講師の 実務経験の有無	Ⓒ無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	30		単位時間
授業計画	4月	自己紹介、(文法)受け身、単語学習、リスニング学習	
	5月	(文法)現在完了形、単語学習、リスニング学習	
	6月	(文法)疑問文、単語学習、リスニング学習	
	7月	これまでの振り返り、単語学習、リスニング学習	
	8月	(文法)分詞、単語学習、リスニング学習	
	9月	(文法)関係代名詞、単語学習、リスニング学習	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	英会話の基本及び実用英語技能検定3級の単語集をもとに英語の基礎力の向上を図る	
授業目標	英語基礎力の向上及び実用英語技能検定3級の単語力の範囲を一通り 終える		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次前期
科目名称	一般教養 I	履修	必修
担当講師	熊谷愛子、小原美幸		
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	90 単位時間		
授業計画	4月	四則演算、分数、小数、割合、比例式、整数、方程式、関数	
	5月	速度算、仕事算、損益算、濃度算、精算、割引、平均、場合の数、確率	
	6月	図表解釈、論理推論、語句の意味と用法、敬語、長文読解	
	7月	2語関係、文法、短文の穴埋め、文章整序、空欄補充	
	8月	非言語問題の演習	
	9月	小テスト(これまでの振り返り)	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	就職における主要な筆記試験SPIの基礎を学習する。		
授業目標	SPIの基礎力の獲得		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次前期
科目名称	コンピュータリテラシー I	履修	必修
担当講師	佐々木真弓		
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	60		単位時間
授業計画	4月	コンピュータの基礎と入力練習	
	5月	Wordテキストから図形・表などの作成・練習	
	6月	Wordテキストから図形・表などの作成・練習	
	7月	サーティファイWord検定3級の問題練習	
	8月	サーティファイWord検定3級の問題練習	
	9月	サーティファイWord検定3級のまとめ	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	コンピュータの基礎知識を学ぶとともにワープロソフトの基本操作から応用力も身に付ける。		
授業目標	サーティファイのWord検定3級の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次前期
科目名称	キャリアアップ I	履修	必修
担当講師	恩田陽子、小原美幸		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	90		単位時間
授業計画	4月	・ビジネスの基本・業界の知識の基礎学習	・留学生との合同授業
	5月	ビジネスマナーの基本と業界知識の学習①	・留学生との合同授業
	6月	ビジネスマナーの基本と業界知識の学習②	・留学生との合同授業
	7月	ビジネスマナーの基本と業界知識の学習③	・留学生との合同授業
	8月	ビジネスマナーの基本と業界知識の学習④	・留学生との合同授業
	9月	ビジネスマナーの基本と業界知識の学習⑤	・留学生との合同授業
	10月	/	
	11月	/	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
	授業概要	企業をとりまく業界の理解や企業の仕事や社会の中での仕事などの理解を深める。また、留学生との合同授業を実施し、コミュニケーション能力の向上と国際感覚の養成を図る。	
授業目標	就職活動をしていく上での自分の指針を明確にする。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次前期
科目名称	商業簿記 I	履修	必修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無 ・ 有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	66		単位時間
授業計画	4月	企業活動と簿記、仕訳と仕訳帳、総勘定元帳への転記、現金	
	5月	当座預金、商品売買、手形、様々な取引、有形固定資産、資本	
	6月	試算表、決算、勘定の締め切り、財務諸表、伝票、仕訳日計表	
	7月	模擬問題演習	
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	日商簿記3級の内容を通じ、小規模事業者の経理を学習する。そして日商簿記3級の基礎力を養成する。	
授業目標	日商簿記3級合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次前期
科目名称	商業簿記演習 I	履修	必履修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習
単位時間数	44		単位時間
授業計画	4月	問題演習	
	5月	問題演習	
	6月	問題演習	
	7月	模擬問題演習	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	/	
	11月	/	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
	授業概要	『商業簿記 I』を受け、日商簿記3級の問題演習を実施。	
授業目標	日商簿記検定3級合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次後期
科目名称	国内地理Ⅱ	履修	必履修
担当講師	玉澤浩光		
担当講師の 実務経験の有無	無 <input checked="" type="radio"/> (元旅行会社勤務。旅行業務に携わる。関係資格取得者。)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	34		単位時間
授業計画	4月	(斜線)	
	5月	(斜線)	
	6月	(斜線)	
	7月	(斜線)	
	8月	(斜線)	
	9月	(斜線)	
	10月	三重、滋賀、京都、大阪	
	11月	兵庫、奈良、和歌山、鳥取	
	12月	岡山、広島、山口、徳島	
	1月	香川、愛媛、高知、福岡	
	2月	佐賀、長崎、熊本、大分	
	3月	宮崎、鹿児島、沖縄	
	授業概要	『国内地理Ⅰ』に続き、2年次受験予定の国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指し、国内観光資源について講義及び問題演習を行う。	
授業目標	中部地方から九州地方までの国内観光資源を学習する。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次後期
科目名称	サービス接客Ⅱ	履修	必修
担当講師	熊谷佳恵		
担当講師の 実務経験の有無	無・ 有 (元航空会社勤務、元客室乗務員)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	36		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	接客対応	
	11月	サービス接客検定準1級対策	
	12月	サービス接客検定準1級対策	
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	サービス接客検定準1級の内容を通して、ビジネスパーソンとしての実践的マナーを習得する。	
授業目標	サービス接客検定準1級取得		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次後期
科目名称	基礎英語Ⅱ	履修	必修
担当講師	Short Kevin Anthony		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	34		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	過去問対策、ライティング対策、単語学習、リスニング学習	
	11月	長文読解対策、単語学習、リスニング学習	
	12月	これまでの振り返り、単語学習、リスニング学習	
	1月	これまでの振り返り、単語学習、リスニング学習	
	2月	スピーキング対策、単語学習、リスニング学習	
	3月	これまでの振り返り	
	授業概要	『基礎英語Ⅰ』を受けて実用英語技能検定3級受験を視野入れるとともに、その対策のためのより応用的な会話力の養成を図る。また問題演習等も行う。	
授業目標	英語基礎力の確立・実用英語技能検定3級受験レベルの英語力養成		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次後期
科目名称	一般教養Ⅱ	履修	必修
担当講師	熊谷愛子、小原美幸		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	168		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	時事問題(政治、国際情勢、経済、産業)、SPI小テスト	
	11月	時事問題(金融、科学・技術、自然・環境、社会・生活、教育・文化、スポーツ・芸能)、SPI小テスト	
	12月	一般常識(国語・社会)、SPI小テスト	
	1月	一般常識(数学・物理化学、英語)、SPI小テスト	
	2月	小テスト(一般常識及びSPI)	
	3月	小テスト(一般常識及びSPI)	
授業概要	『一般教養Ⅰ』で学習したSPIに加え、一般常識問題対策を実施。教養をより高める。		
授業目標	SPIの実力定着と一般常識問題に対する基礎力養成		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次後期
科目名称	コンピュータリテラシーⅡ	履修	必修
担当講師	佐々木真弓		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	68		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	Excelの基礎と入力練習	
	11月	表計算と関数	
	12月	グラフ、データベース、その他	
	1月	サーティファイExcel検定3級問題の練習	
	2月	サーティファイExcel検定3級問題の練習	
	3月	サーティファイExcel検定3級のまとめ	
	授業概要	Excelの基礎を身に付け、表の計算から関数、グラフ、データベースの処理ができるようにする。さらに、サーティファイExcel検定3級を受験するべく対策を行う。	
授業目標	サーティファイExcel検定3級の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次後期
科目名称	キャリアアップⅡ	履修	必修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習
単位時間数	102		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	『新聞の読み方』講座、新聞切り抜きレポート(以下、レポート)提出	
	11月	レポート提出	
	12月	レポート提出	
	1月	レポート提出	
	2月	レポート提出	
	3月	レポート提出	
授業概要	新聞を活用した読解力、情報収集力、文章力を養成する。最終的には地元の新聞への投稿・掲載を目指す。		
授業目標	積極的な就職活動を展開するための教養、常識を身に付ける。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次後期
科目名称	販売理論	履修	必修
担当講師	小原能和		
担当講師の実務経験の有無	無・ <input checked="" type="radio"/> (元小売企業勤務。関係資格取得者。)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	68		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	小売業の種類、流通における小売業の役割	
	11月	マーチャンダイジング、販売と仕入れ計画、在庫管理の仕方	
	12月	ストアオペレーション、荷受けとディスプレイ、作業割り当て	
	1月	マーケティング、顧客管理、売り場づくり、人間関係論	
	2月	過去問題の答練を行う	
	3月	模擬問題の答練を行う	
	授業概要	『販売実践』で得た知識を、検定試験の内容で復習しつつ実務として定着させる。	
授業目標	リテールマーケティング(販売士)3級合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	1年次後期
科目名称	就業実習	履修	必修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	22		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	ビジネスの基本、提携企業での就業体験、振り返り(レポート提出)	
	11月	/	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
	授業概要	提携先の企業と連携し、就業体験を通じ外部評価を受けることにより就職活動に活かす。	
授業目標	実際の企業での就業体験を通じ自分の就業感を確立する。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次前期
科目名称	基礎英語Ⅲ	履修	必修
担当講師	Short Kevin Anthony		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	38		単位時間
授業計画	4月	実用化トレーニング・形容詞、単語小テスト	
	5月	実用化トレーニング・動詞、単語小テスト	
	6月	実用化トレーニング・命令文、単語小テスト	
	7月	実用化トレーニング・前置詞、単語小テスト	
	8月	実用化トレーニング・接続詞、単語小テスト	
	9月	前期まとめ・問題演習	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	英検3級レベルの英文法と英単語を学習。英会話においては、1年生で学んだ基礎をもとにより応用レベルの会話を学ぶ	
授業目標	英会話・英単語等の基礎を習得		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次前期
科目名称	コンピュータリテラシーⅢ	履修	必修
担当講師	佐々木真弓		
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	38		単位時間
授業計画	4月	Accessの基礎知識、データベースの設計と作成	
	5月	テーブル、リレーションシップ、クエリ、フォーム	
	6月	クエリによるデータの抽出と集計、レポートによるデータの印刷	
	7月	便利な機能、総合問題、Access2019の新機能	
	8月	夏休み前の総復習	
	9月	検定対策(練習問題、模擬問題)	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	データベースソフトAccess2021を使用し、データベースとはどのようなものか体験する。前期終盤には「サーティファイ主催 Accessビジネスデータベース技能認定試験」の対策を実施。	
授業目標	データベースソフト Access の基本操作を習得		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 【評価基準】100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次前期
科目名称	色彩技能 I	履修	必修
担当講師	熊谷愛子		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	50		単位時間
授業計画	4月	色の見え方	
	5月	眼のしくみ	
	6月	色の分類と三属性	
	7月	色の心理効果	
	8月	色の視覚効果	
	9月	配色の基本的な考えかた	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	ビジネスシーンにおける色彩計画をとりあげ、目的に応じた配色の基礎を自分でつくることのできるようにする。		
授業目標	色彩検定取得(3級)、基本的な色彩計画ができるようになる。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次前期
科目名称	ファイナンシャル・プランニング技能	履修	必修
担当講師	昆浩司		
担当講師の実務経験の有無	無・ <input checked="" type="radio"/> (ファイナンシャルプランナー。実務でFP相談業務も行っている)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	84		単位時間
授業計画	4月	A分野ライフプランニング	
	5月	B分野リスク管理	
	6月	C分野金融資産運営	
	7月	D分野タックス	
	8月	E分野不動産、F分野相続	
	9月	過去問・予想問演習	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	生活するうえでの社会保険やお金にまつわる一般常識を学ぶとともにファイナンシャル・プランニング技能士3級の資格の取得を目指す。	
授業目標	ファイナンシャル・プランニング技能士3級の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 〔評価基準〕100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次前期
科目名称	地域研究 I	履修	必修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	76		単位時間
授業計画	4月	・講義『自然と共生した時代』 ・まち歩き(仙北町エリア)	
	5月	・講義『蝦夷から安倍氏へ』 ・まち歩き(鉦屋町、松尾町エリア)	
	6月	・講義『動乱の中世』 ・まち歩き(八幡町、山王町、加賀野エリア)	
	7月	・講義『盛岡藩の成立と展開』 ・まち歩き(啄木新婚の家、岩手大学農学部農業教育資料館)	
	8月	・講義『暮らしと文化、社会の動揺』 ・まち歩き(下ノ橋エリア)	
	9月	・講義『近代から現代へ』 ・まち歩き(肴町エリア)	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	盛岡の歴史と先人たちの功績を学び、実際にまち歩きを通して体感する。		
授業目標	盛岡というまちの魅力再発見を促す。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 〔評価基準〕100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次前期
科目名称	商業簿記Ⅱ (専攻講座Ⅳ)	履修	選択必修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	78		単位時間
授業計画	4月	P/L、B/S、現金預金、有価証券、金銭債権、商品売買、商品の評価、固定資産	
	5月	減損会計、負債会計、退職給付会計、社債、純資産会計、外貨換算会計、デリバティブ、研究開発費	
	6月	企業結合、連結会計、持分法、C/F、税効果会計、試用販売、委託販売、割賦販売	
	7月	建設業会計、リース会計、本支店会計、企業結合・事業分離、特殊論点	
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	日商簿記2級における商業簿記の基礎を学習する。テキストばかりでなく、予想問題を使用し、実践問題にも触れながら進めていく。	
授業目標	日商簿記2級における商業簿記の基礎固め		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次前期
科目名称	工業簿記 (専攻講座V)	履修	選択必修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	①無 ・ 有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	78		単位時間
授業計画	4月	材料費、労務費、経費、製造間接費、部門別計算、個別原価計算	
	5月	総合原価計算、工程別総合原価計算、標準原価計算、CVP分析、直接原価計算	
	6月	最適セールスマックスの決定、予算実績差異分析、業務的意思決定、設備投資意思決定	
	7月	組別総合原価計算、等級別総合原価計算、連産品、事業部の業績測定、予算編成	
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	日商簿記2級における工業簿記の基礎を学習する。テキストばかりでなく、予想問題を使用し、実践問題にも触れながら進めていく。	
授業目標	日商簿記2級における工業簿記の基礎固め		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次前期
科目名称	工業簿記演習 (専攻講座VI)	履修	選択必修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習
単位時間数	72		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	工業簿記・過去問題演習	
	9月	工業簿記・過去問題演習	
	10月	/	
	11月	/	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
	授業概要	日商簿記2級の予想問題演習を徹底的に繰り返し、得点力を養成する。	
授業目標	日商簿記2級(工業簿記)の予想問題に関して8割程度の理解力及び得点力		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 〔評価基準〕100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次後期
科目名称	基礎英語Ⅳ	履修	必修
担当講師	Short Kevin Anthony		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	28		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	仕上げトレーニング①・比較、単語小テスト	
	11月	仕上げトレーニング②、単語小テスト	
	12月	仕上げトレーニング③、単語小テスト	
	1月	総まとめ、単語小テスト	
	2月	総まとめ・問題演習	
	3月	/	
	授業概要	『基礎英語Ⅲ』に引き続き、より応用レベルの英会話と英単語を学習。	
授業目標	英会話・英単語等の基礎を習得		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 【評価基準】100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次後期
科目名称	コンピュータリテラシーⅣ	履修	必修
担当講師	佐々木真弓		
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	28		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	Access総復習	
	11月	Access総復習	
	12月	タイピング練習、Wordによる実践チラシ作成	
	1月	タイピング練習、Wordによる実践チラシ作成	
	2月	タイピング練習、Wordによる実践チラシ作成	
	3月	/	
	授業概要	『コンピュータリテラシーⅢ』で学習した Microsoft Access の総復習をし、知識と技能を身に付ける。 また、タッチタイピングをマスターし、ある程度実践的なチラシ・POP 作りを行う。ビジネスシーンでも通用するレベルを目指す。	
授業目標	Microsoft Access の基礎、タッチタイピング及び実践的なWordの操作方法のマスター		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 〔評価基準〕100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次後期
科目名称	色彩技能Ⅱ	履修	必修
担当講師	熊谷愛子		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	24		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	配色とユニバーサルデザイン	
	11月	検定過去問題の答練で検定に備える。	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
	授業概要	色彩調和についての理解を深め、知識の定着のため検定合格の知識もつける。	
授業目標	色彩検定取得(3級)、基本的な色彩計画ができるようになる。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 〔評価基準〕100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次後期
科目名称	地域研究Ⅱ	履修	必修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	56		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	・研究及び発表準備	・まち歩き(盛岡城、内丸エリア)
	11月	・研究及び発表準備	・まち歩き(油町～材木町エリア)
	12月	研究及び発表準備	
	1月	発表準備	
	2月	発表	
	3月	/	
	授業概要	『地域研究Ⅱ』に引き続き、盛岡の歴史と先人たちの功績を学び、実際にまち歩きを通じて体感する。さらには、各自が盛岡の歴史または先人たちの中から研究テーマを選び出し、研究、発表する。	
授業目標	各自の研究をまとめ、発表する。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 〔評価基準〕100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次後期
科目名称	秘書技能	履修	必履修
担当講師	恩田陽子, 工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	42		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	/	
	11月	秘書的業務に必要とされる資質	
	12月	一般知識、企業と経営	
	1月	組織の中の人間関係、交際とマナー	
	2月	検定試験答練	
	3月	/	
	授業概要	これまで学んできた接客マナーの知識を、秘書検定を通じて定着させる。	
授業目標	秘書検定2級合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 〔評価基準〕100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次後期
科目名称	商業簿記演習Ⅲ (専攻講座Ⅶ)	履修	選択必修
担当講師	工藤正剛		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	演習
単位時間数	84		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月	/	
	6月	/	
	7月	/	
	8月	/	
	9月	/	
	10月	過去問題及び予想問題演習	
	11月	過去問題及び予想問題演習	
	12月	/	
	1月	/	
	2月	/	
	3月	/	
	授業概要	日商簿記2級予想問題の演習を徹底的に繰り返し、得点力を養成する。	
授業目標	日商簿記2級合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 〔評価基準〕100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2025年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)	開講時期	2年次後期
科目名称	総合講座A・B	履修	必修
担当講師	各講座毎で担当講師が異なるため未記載		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	112 (A:56、B:56)		単位時間
授業計画	4月	/	
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	各選択科目で講義・演習	
	11月	各選択科目で講義・演習	
	12月	各選択科目で講義・演習	
	1月	各選択科目で講義・演習	
	2月	各選択科目で講義・演習	
	3月	/	
授業概要	選択科目A・B毎で1科目ずつ合計2科目を任意選択して学習をする。毎年度で開講科目は異なるが、例として法律系選択科目・コンピュータ系選択科目、語学系選択科目、ビジネス系選択科目などで構成される。		
授業目標	各選択科目で学習する知識の習得や検定合格などを目標とする。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		